



# MARUKO Weekly Report

2020-2021年度丸子RCテーマ

## ロータリーで新しい扉を開こう



RI会長/ホルガー・クナーク D2600ガバナー/成田守夫

会長/河野正美 副会長/井田宗広 幹事/奥寺浩司 会報委員長/長島三夫

第2733例会

2020年7月16日 Vol. 58/No. 2

### ガバナー補佐表敬訪問

#### 【ガバナー補佐ご挨拶 櫻井寿彦ガバナー補佐】



成田ガバナー年度のガバナー補佐という重い職を務めることになりました、東御ロータリークラブの櫻井です。

荒川補佐幹事と共に、歴史ある丸子ロータリークラブへ表敬訪問に伺いました。

今年の1月19日～25日の間、アメリカのサンディエゴで国際協議会が開催され、ドイツ出身で初のRI会長のホルガー・クナーク氏は、2020-2021年度RI会長テーマとして、「ロータリーは機会の扉を開く」と、発表されました。

クナーク会長は

- ・会員基盤の強化には女性会員を増やすこと。
- ・ローターアクターのロータリークラブへの移行。
- ・「ポリオ撲滅の取り組み」により、世界ロータリーの認識が高まっている絶好の機会に、行動を起こす必要性。

が力強く述べられています。

日本に東京ロータリークラブが1920年10月20日、初代会長の米山梅吉氏を含め14名で設立されてから、今年で100年の記念の年を迎えます。

国際協議会に出席した成田ガバナーは、国際協議会の参加者の姿は「周囲を成長させてくれる人々の笑顔」と同じです。また、各職種のリーダーでもある世界のロータリアンの姿が一層輝きを増して見えました。この縁に感謝し、「扉を開くための行動をして参ります。」と、力強いメッセージが寄せられました。

私たちは、成田ガバナーと同じグループの仲間として、「RIの年次目標、並びに2600地区の地区標語でもある「ロータリーを通して、あなたの世界を 広げよう」の達成に向け、精一杯努めて参りたいと思います。

また、今日の午前中、東信第一グループの相馬ガバナー補佐を交えてIMの日程調整会議が開催されました。

当初の予定会場は、ラ・ヴェリテを考えていま

したが、会場閉鎖の為急遽「東急イン」へ変更し、開催の方向で調整に入ります。

・新年会 1月13日(水) 東急レイホテル

・IM 2月13日を14日(日) 東急レイホテル

で開催することになりました。

丸子ロータリークラブの皆様の力強いご支援・ご協力をいただき、「ロータリーから信州を元気に」への取り組みにお力添えをお願いいたします。

結びに、河野会長さんを中心に貴クラブのますますのご発展をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

本日は貴重なお時間をいただきありがとうございます。

#### 【会長挨拶

#### 河野正美会長】

7月1日からレジ袋の有料化が義務化されました。本日は国民の多くの方が今のところ関心を寄せていて、今後も関心を寄せ続けてほしいプラスチックごみの問題を取り上げてみました。

特に、アジア諸国からの流出が8割を占めるといわれている海洋プラスチックの問題に焦点を当ててお話をさせていただきます。

世界中の海には現在1億5000万トンのプラスチックごみがあるといわれていて、毎年800万トン(1機160トンのジャンボジェット機5万機分)が新たに流れ出ていると想定されています。また、そのうち2～6万トンが日本から流出しているそうです。このままのペースで増加していくと30年後の2050年には魚の量をプラスチックごみの量が上回るとされているほど深刻な状況になっています。

プラスチックごみが川を流れて海に流れつく原因は「投棄・ポイ捨て系」と「漏洩系」に大別されていて、「漏洩系」とは集積場から大雨の時に流れ出す物や農業資材の流出を言います。

この海洋プラスチック問題の解決に向けてオラ

事務所/〒386-0404 上田市上丸子

1695 丸子コミュニケーションセンター内

TEL/0268-42-3988 FAX/0268-42-4105 E-Mail/marukorc@siren.ocn.ne.jp

ンダの25歳の若者が立ち上げた環境団体「The Ocean Cleanup」の活動についてBS朝日放送（SDGs 始めました）で取り上げていたので紹介します。彼らのグループが行った調査で、海洋プラスチックの約8割が世界中の川の僅か1%（約1000本）の川から発生していることが分かったそうです。彼らが開発したインターセプターという自動ゴミ回収装置は河口にネットを張って、流れてくるゴミをすべて自動回収するというもので、動力は装置上部に取り付けられた太陽光パネルで発電した電気、また装置の運転管理は地元の住民が行うなど、徹底して持続可能型になっていました。問題意識をもってその解決に向けて実際に行動を起こし、それを続けることは簡単なことではないと思いますが、その貴重な例で効果は絶大だと思います。

一方ですぐに出来る事で続けていけそうな事について私なりに考えてみました。ごみのポイ捨ては絶対にしない。ゴミが落ちていたら拾う。容器包装プラスチックごみはリサイクルがしやすいように洗ってから袋に入れる（洗うのが困難な場合は可燃ごみに出す、最近ではプラスチックを燃やしてもダイオキシンは発生しないそうです）。マイバックを持ち歩く。直して使えるものは直して使う。等、まず出来ることから始めてみようと思っています。

#### 【委員長所信表明】

出席・にこにこBOX 齊藤加代美委員長

多くの会員がニコニコして積極的に参加できるよう、関係委員会とも連携し、出席率の向上に努めます。例会欠席の事前連絡やメイクアップの活用について、周知徹底に努めます。

ニコニコBOXは、会員からお寄せいただく善意であり、クラブ奉仕活動の貴重な財源です。どうか積極的なご協力を賜りますよう、ユニークなコメントと合わせてお願いします。例会が有意義な時間と交流になりますように努めてまいります。

青少年奉仕 栗木悦郎委員長

クラブ計画書にも記載しましたが、クラブの活動方針、意向を踏まえ、他の委員会と連携をとり新世代の基本的ニーズを支援していきますのでご協力よろしくお願いします。

副会長・会計 井田宗広副会長

体が三つ必要なほど役職が付いていますが、会長の代役は必要ないかと思われまます。地区補助金事業につきましましては、協力して行っていきたいと思います。

#### 【“友”紹介 小宮山陽一雑誌委員長】

PETS、地区研修・協議会が行われませんでしたので、RI会長についての知識をこの7月号で確認ください。7p～19pまで紹介されていますプライベートの写真も満載です。

2600地区成田ガバナーも含め全国のガバナー紹介、ユニークなところでは、57pからポールハリスとロータリーと題して連載コミックが掲載されています。

縦組みでは、高田明（ジャパネットタカタ）さんのスピーチ、様々なクラブの活動報告がロータリーアットワークで紹介されています。今後のクラブ活動の参考になりそうです。

#### 【例会の記録】

- \*SAA 吉村香織さん
- \*司会 佐藤恵太さん
- \*ロータリーソング 奉仕の理想
- \*ゲスト

櫻井寿彦東信第二グループガバナー補佐

荒川義富ガバナー補佐幹事

#### 【出席報告】

会員数 38名（内女性6名）

本日の出席者 16名（出席率 57.14%）

修正後の出席率 85.71%

ラッキー賞 笹井寿美枝さん、掛川浩邦さん

【幹事報告 奥寺浩司幹事】

#### 今週の着信

- ・第2600地区成田ガバナーより  
2020-2021年度地区大会開催について  
10月4日（日）上田サントミュージゼ 1日のみ
- ・第2580ガバナー事務所より  
第19回全国囲碁大会開催の案内
- ・第2600地区ローターアクトより  
2019-2020年度活動誌送付
- ・米山記念奨学会より  
「ハイライトよねやま」送付
- ・クラブ計画書送付  
上田西RC、上田六文銭RC

#### 今週の配布物

ロータリーの友7月号

#### 今週の配信

- 会報No.2732（ホームページ）
- コーディネーターニュース（メール）

#### 週報恵送

上田RC、上田東RC、上田西RC

#### 【にこにこBOX報告】

「成田ガバナー年度お世話になります。」  
櫻井寿彦ガバナー補佐  
「成田ガバナー、地区大会上田RCホスト、グループで支えましょう。」 荒川補佐幹事  
「ガバナー補佐、補佐幹事ようこそ。」

河野正美さん、奥寺浩司さん、佐藤恵太さん、山田裕さん、笹井寿美枝さん、佐藤重喜さん、内堀敏高さん、小宮山陽一さん、桜井光子さん、井田宗広さん、服部正さん、斎藤育子さん、掛川浩邦さん

本日の喜投額 19,000円

今年度累計額 47,000円

